

出願手続 ▶ 一般選抜／大学入学共通テスト利用選抜

出願書類

<事前に準備する書類>

- ・調査書等
- ・志願理由書
- ・活動実績を証明する書類
- ・海外在住経験報告書および在籍証明書（該当者のみ）
- ・経歴書（該当者のみ）

上記の書類は、発行や作成に時間がかかる場合がありますので、出願前に手配をしておいてください。

全員提出…◎ 該当者のみ提出…○

※**WEB**は出願サイト上で入力して作成する書類です。

※**DL**は医学部ホームページからダウンロードすることもできます。

	提出書類	書類作成上の注意
1	◎ 志願票 WEB 大学入学共通 テスト成績請求票 (該当者のみ)	出願サイトへ志願情報等を登録し、内容を確認して印刷してください(P.24参照)。 <大学入学共通テスト利用選抜志願者のみ> 大学入試センターから交付された 令和7年度 大学入学共通テスト成績請求票のうち、「私立大学・公私立短期大学用」を志願票の所定欄に貼付してください。
2	◎ 調査書等	以下の(1)~(4)のうち該当する書類を1通提出してください(コピー不可)。 (1)高等学校または中等教育学校卒業者および卒業見込み者 「調査書(厳封されたもの)」を提出してください。 ※卒業見込みの者は、2024年10月1日以降に発行された調査書を提出してください。 ※卒業者は、卒業後4月1日以降に発行されたものであれば、2024年10月1日より前に発行された調査書でも受け付けます。 ※高等学校等の先生方へ～調査書作成にあたってのお願い～ 志願者の高等学校等での活動(「クラブ活動での役職、継続年数」や「生徒会活動」)については、評価における根拠資料として調査書を活用しますので、詳細に記載してください。 (2)高等学校または中等教育学校卒業者のうち、卒業後5年以上経過等の理由により調査書を発行できない者 「卒業証明書」と「成績証明書(発行できない場合は単位修得証明書)」を提出してください。 ※「単位修得証明書」も発行できない場合は、「卒業証明書」と当該学校作成の「単位修得証明書を発行できない旨を記載した文書」を提出してください。 (3)高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者および合格見込みの者 「合格(見込)成績証明書」を提出してください。 ※高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」も一緒に提出してください。 (4)外国において学校教育による12年の課程を修了した者 「卒業(修了)証明書もしくは卒業(修了)見込証明書」と「成績証明書」を提出してください。 ※日本と外国の双方の高等学校に在籍した場合は、日本の高等学校在籍中の「調査書」も一緒に提出してください。
3	◎ 志願理由書 DL	本学所定の用紙 様式1 を使用してください。 志願理由や医師を目指す理由を、志願者が自筆で記入してください。 ※ 1通 提出してください。 ※ 必ず1枚にまとめてください。文字数・文章量の指定はありません。 ※黒の筆記具を使用してください(ボールペン推奨、消せるボールペンは使用不可、B以上の黒鉛筆でも可)。
4	◎ 活動実績報告書 WEB および 活動実績を 証明する書類	課外活動や社会貢献活動、語学、取得資格等、特筆すべき活動実績を出願サイトを入力し、印刷してください(P.25参照)。 ※ 入力すべき内容がない場合も、必ず全員提出してください。 ※語学・取得資格は中学入学以後のもの、その他の活動実績は高等学校入学以後のものに限ります。 <活動実績を入力した者のみ> 入力した内容を証明する書類(賞状、認定書、新聞・雑誌等)を必ず提出してください。 ※証明書類は、 1つの活動実績に対し1枚のみとし、A4サイズ片面 にコピーして提出してください。証明書類は返却できませんので、原本は送付しないでください。 ※その書類だけでは活動実績を十分に証明できない写真等の提出は不可とします。 ※証明書類の右上に活動実績報告書の資料番号と同じ番号「①~⑧」を記入してください。 ※「課外活動・社会貢献活動」を証明する書類の提出は不要です。

5	○	健康状況調査票 (該当者のみ) WEB	<p>＜受験および修学にあたり伝えておきたい、現在までに発症した大きな疾患、あるいは外傷のある者のみ提出＞</p> <p>出願時の健康状況を出願サイトで入力し、印刷してください。</p> <p>※受験上および修学上の配慮を必要とする場合はP.5を確認してください。</p> <p>※入力にあたり、病院等を受診する必要はありません。</p> <p>※入力された内容が合否に影響することはありません。</p>
6	○	海外在住経験報告書 〔本学所定の用紙〕 ▶P.34～〔様式2〕 および 在籍証明書 (該当者のみ)	<p>＜海外における2学年以上（小学校入学以降）の学修歴を有する者のみ提出＞</p> <p>本学所定の用紙〔様式2〕を使用してください。</p> <p>志願者が自筆で、海外在住経験報告書に記載されている「記入上の注意」に従って出生時から現在に至るまでのそれぞれの国・地域での在住期間（日本の在住期間を含む）または学校および勤務先の在籍期間を記入してください。</p> <p>※それぞれの在住期間については、国・地域名のほか、在籍していた学校および勤務先も記入してください。</p> <p>※在籍した海外の教育機関が発行する「在籍証明書〔入学（転入学）年月日および卒業（転学）年月日が明記されているもの〕」または「海外赴任証明書」等を必ず提出してください（コピー可）。</p> <p>※証明書類がないものや在籍したことを十分に証明できない場合は評価の対象となりません。</p>
7	○	経歴書 (該当者のみ) DL	<p>＜職務経歴がある者のみ＞※在学中の職務経歴は記入不要です。</p> <p>本学所定の用紙〔様式3〕を使用してください。</p> <p>職務経歴（パート等含む）がある場合は、志願者が自筆で、経歴書に記載されている「記入上の注意」に従って職務経歴（在職期間・職務内容等）をできるだけ詳しく記入してください。</p>

※出願時点での氏名が、調査書等の提出書類の表記と異なる場合は、提出書類が本人のものであることを証明する書類（戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）等）を提出してください。

※日本国籍を有していない方で本学入学後に「留学」の在留資格で日本に在留を希望する者は、上記の他に必要な書類がありますので事前に入試事務統括センターに連絡してください。

併願時の出願書類について

＜一度の出願登録で併願する場合＞

一般選抜および大学入学共通テスト利用選抜は、一度の出願登録で併願することができます。その場合、志願票、調査書等については、各1通のみ提出してください。入試区分ごとに提出する必要はありません。

＜追加出願登録で併願する場合＞

一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜のどちらか一方に出願後、さらにもう一方の入試区分に追加で出願する場合は、追加出願登録する入試区分の志願票も出願期間内（締切日消印有効）に提出してください。志願票以外の出願書類を再度提出する必要はありません。

大学入学共通テスト利用選抜に追加で出願する場合は、志願票に大学入学共通テスト成績請求票を必ず貼付してください。